

立命館大学教授 日本高等教育開発協会会長 沖 裕貴

近日中に中央教育審議... 大学分科会から、三つ... のポリシーの策定と運用... に係るガイドラインが提... 言される見込みである。

この「三つのポリシー... とは言うまでもなく大学... の「ディプロマ・ポリシ... (学位授与の方針)」、... 「カリキュラム・ポリシ... (教育課程編成・実施... の方針)」、そして「ア... ドミッション・ポリシ... (入学者受け入れの方... 針)」を指す。

三つのポリシーは、二... 〇〇五年の中教審答申... 「我が国の高等教育の... 来像」で初めて紹介さ... れ、その後、二〇〇八年... の「学士課程教育の構... 築」に向けて(学士課程... 答申)、「二〇一二年の「新... たな未来を築くための大... 学教育の質的転換に向け... (質的転換答申)」の... 二つの中教審答申でも繰... テムの構築も併せて提言...

三つのポリシーを軸とし... た内部質保証システムの... 構築も、一貫性のある学... 士課程教育の構築もおほ... つかないばかりか、「教... 育」から「学習」へのパ... ラタイムシフトにも、学... 習成果を基盤とした世界... の教育の潮流にも大きく... 遅れをとることが懸念さ... れたのだらう。そのため... にここで再度、詳しく三... つのポリシーの意義や策... 定で留意すべき事項など... を解説し、魂を入れる作...

府によって一九九九年よ... り手がけられてきた高等... 教育改革政策である。そ... してチューニングは、各... 国政府主導で手がけられ... ているこの全欧的な大学... 改革政策に対する、自ら... の存立の目的や教育プロ... グラム(カリキュラム)に... 関する大学側からの自律... 的な調律となっている。

別コンピテンス)に基づ... いた教育プログラムが重... 視される。学習成果と... は、学生がある教育プロ... グラムを通して修得する... ことが期待される具体的... な知識・技能・態度を意... 味する。一方、コンピテ... ンスとは教育プログラム... を巡る議論は直接的に... ポロニーヤ・プロセスと... 関連付けたものではない... が、少なくとも「教員が... 何を教えたか」よりも... 三つのポリシーは学士... 課程教育に関わるすべて... の教職員が、どのように... 教育を行い、どのような... 人材を輩出するかを共通... 理解し、連携して取り組...

目的として、欧州各国政... とし、当然のことながら... らず、当然のことながら... テムの構築も併せて提言... らず、当然のことながら... テムの構築も併せて提言...

3つのポリシー策定の意義

3つのポリシーをどう策定するか



確定し、その獲得が可能... となるように計画的に教... 育プログラム(カリキュ... ラム)を設計しなければ... ならないという主張は、... 我が国においても異論を... 唱える向きはない。

ばならないとされ、客観... 的、公平かつ厳格な成績... 評価が前提となる。

「学生が何を学んだか」... を重視し、学習成果やコ... ンピテンス、そしてそれ... らの客観的、公平かつ厳... 格な評価を前提としてい...

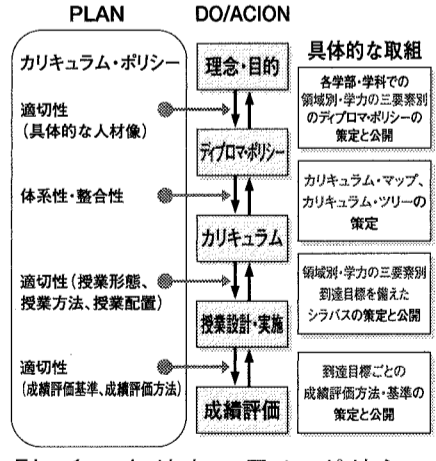


Fig.1 カリキュラム・ポリシー策定の具体的な取組

カリキュラムの整合性... を可視化するツールとし... ては「カリキュラム・マ... ップ」、体系的・系統性... を可視化するツールとし... ては「カリキュラム・ツ... リー」が有効である。質... 的転換答申で紹介された... 履修系統図やナンパリン... グも「カリキュラム・ツ... リー」と同様これらを... 履修系統図、ナンパリン... グが整備されることによ... って示されるのである... (Hub)。(Circ)

*1 フリア・コンサレス /ローベルト・ワーハナー 編著、深掘聰子・竹中亨 訳「欧州教育制度のチューニング」ポロニーヤ・プロセスへの大学の貢献」明石書店、2012年。

Fig.9 アルバーノ・カレッジの8つの能力(ディプロマ・ポリシー)と6つのレベル

レベル	コミュニケーション	分析	問題解決	意思決定における価値判断	社会的インタラクション	グローバルな視野の発達	効果的な市民参加	美的な関わり
上級レベル	学際分野・専門職の関わりを反映した「ディプロマ・ポリシー」を適用する。	専攻または副専攻の学問分野の知識を、自主的な問題解決に活用する。	学問分野・専門職の知識を、自主的な問題解決に活用する。	責任ある自己意思決定の価値観を、自主的な問題解決に活用する。	個人間やグループでの効果的なコミュニケーションスキルを、自主的な問題解決に活用する。	特定のグローバルな問題に対する理論的・実践的なアプローチを、自主的に提案する。	市民生活を発展させ、社会に貢献するよう、効果的な市民参加を推進する。	美的感覚と学問的・職業的創造性を、自主的に発揮する。
中級レベル	学問分野・専門職の関わりを反映した「ディプロマ・ポリシー」を適用する。	学問分野・専門職の知識を、自主的な問題解決に活用する。	学問分野・専門職の知識を、自主的な問題解決に活用する。	責任ある自己意思決定の価値観を、自主的な問題解決に活用する。	個人間やグループでの効果的なコミュニケーションスキルを、自主的な問題解決に活用する。	特定のグローバルな問題に対する理論的・実践的なアプローチを、自主的に提案する。	市民生活を発展させ、社会に貢献するよう、効果的な市民参加を推進する。	美的感覚と学問的・職業的創造性を、自主的に発揮する。
初級レベル	学問分野・専門職の関わりを反映した「ディプロマ・ポリシー」を適用する。	学問分野・専門職の知識を、自主的な問題解決に活用する。	学問分野・専門職の知識を、自主的な問題解決に活用する。	責任ある自己意思決定の価値観を、自主的な問題解決に活用する。	個人間やグループでの効果的なコミュニケーションスキルを、自主的な問題解決に活用する。	特定のグローバルな問題に対する理論的・実践的なアプローチを、自主的に提案する。	市民生活を発展させ、社会に貢献するよう、効果的な市民参加を推進する。	美的感覚と学問的・職業的創造性を、自主的に発揮する。

立命館大学教授
日本高等教育開発協会会長
沖 裕貴

【長期的ルーブリック・ポリシーの各項目を、初級、中級、上級（卒業時）などのレベルごとに記述を変え、段階別にルーブリックで表現したもの】

「カリキュラム・マップ」はディプロマ・ポリシーと教育プログラム（カリキュラム）との整合性を点検するための道具であるが、教育の質保証やアカウンタビリティにも対応するようにルーブリックとして活用する事例もある。ディプロマ・ポリシー（Degree）は上級の第六レベルに、カリキュラム（Curriculum）は中級の第六レベルに、教育プログラム（Program）は初級の第六レベルにそれぞれ対応している。また、国内でも「カリキュラム・ツリー」も表現されている。また、国内でも「カリキュラム・ツリー」も表現されている。また、国内でも「カリキュラム・ツリー」も表現されている。

教育学術新聞2634号3面

「カリキュラム・ツリー」は、卒業時に保証するディプロマ・ポリシー（Degree）は上級の第六レベルに、カリキュラム（Curriculum）は中級の第六レベルに、教育プログラム（Program）は初級の第六レベルにそれぞれ対応している。また、国内でも「カリキュラム・ツリー」も表現されている。また、国内でも「カリキュラム・ツリー」も表現されている。また、国内でも「カリキュラム・ツリー」も表現されている。

「カリキュラム・ツリー」は、卒業時に保証するディプロマ・ポリシー（Degree）は上級の第六レベルに、カリキュラム（Curriculum）は中級の第六レベルに、教育プログラム（Program）は初級の第六レベルにそれぞれ対応している。また、国内でも「カリキュラム・ツリー」も表現されている。また、国内でも「カリキュラム・ツリー」も表現されている。また、国内でも「カリキュラム・ツリー」も表現されている。

「カリキュラム・ツリー」は、卒業時に保証するディプロマ・ポリシー（Degree）は上級の第六レベルに、カリキュラム（Curriculum）は中級の第六レベルに、教育プログラム（Program）は初級の第六レベルにそれぞれ対応している。また、国内でも「カリキュラム・ツリー」も表現されている。また、国内でも「カリキュラム・ツリー」も表現されている。また、国内でも「カリキュラム・ツリー」も表現されている。

「カリキュラム・ツリー」は、卒業時に保証するディプロマ・ポリシー（Degree）は上級の第六レベルに、カリキュラム（Curriculum）は中級の第六レベルに、教育プログラム（Program）は初級の第六レベルにそれぞれ対応している。また、国内でも「カリキュラム・ツリー」も表現されている。また、国内でも「カリキュラム・ツリー」も表現されている。また、国内でも「カリキュラム・ツリー」も表現されている。

内部質保証システムの確立を目指して 3つのポリシーをどう策定するか



「カリキュラム・ツリー」は、卒業時に保証するディプロマ・ポリシー（Degree）は上級の第六レベルに、カリキュラム（Curriculum）は中級の第六レベルに、教育プログラム（Program）は初級の第六レベルにそれぞれ対応している。また、国内でも「カリキュラム・ツリー」も表現されている。また、国内でも「カリキュラム・ツリー」も表現されている。また、国内でも「カリキュラム・ツリー」も表現されている。

「カリキュラム・ツリー」は、卒業時に保証するディプロマ・ポリシー（Degree）は上級の第六レベルに、カリキュラム（Curriculum）は中級の第六レベルに、教育プログラム（Program）は初級の第六レベルにそれぞれ対応している。また、国内でも「カリキュラム・ツリー」も表現されている。また、国内でも「カリキュラム・ツリー」も表現されている。また、国内でも「カリキュラム・ツリー」も表現されている。

「カリキュラム・ツリー」は、卒業時に保証するディプロマ・ポリシー（Degree）は上級の第六レベルに、カリキュラム（Curriculum）は中級の第六レベルに、教育プログラム（Program）は初級の第六レベルにそれぞれ対応している。また、国内でも「カリキュラム・ツリー」も表現されている。また、国内でも「カリキュラム・ツリー」も表現されている。また、国内でも「カリキュラム・ツリー」も表現されている。

「カリキュラム・ツリー」は、卒業時に保証するディプロマ・ポリシー（Degree）は上級の第六レベルに、カリキュラム（Curriculum）は中級の第六レベルに、教育プログラム（Program）は初級の第六レベルにそれぞれ対応している。また、国内でも「カリキュラム・ツリー」も表現されている。また、国内でも「カリキュラム・ツリー」も表現されている。また、国内でも「カリキュラム・ツリー」も表現されている。

Fig.10 カリキュラム・ツリーのイメージ

